

令和8年度

ごみの減量・再資源化 市民説明会

～ 小さなことから できることから始めてみませんか ～

上田市環境部
ごみ減量企画室・廃棄物対策課

市民説明会について(目的)

1. 新施設への移行に向けた更なるごみの減量

- ・令和13年度稼働開始予定
- ・処理能力:126t/日(既存3施設の半分以下)

2. 正しい分別による資源の循環促進

- ・正しい分別は「ごみ」を「資源」へ
- ・「燃やして捨てる」から「資源として循環させる」社会へ

目次

01 ごみの減量・再資源化の必要性

環境負荷低減/資源の循環/最終処分場/ごみ処理コスト/資源物回収促進交付金

02 上田市のごみの現状

燃やせるごみ量の推移/組成分析/リサイクル率/資源物回収量

03 ごみの減量に向けてできること

5R/紙類の減量/布類の減量/生ごみの減量/市の減量施策

ごみの減量・再資源化の必要性

「資源循環型施設」周辺の環境負荷を低減させる

老朽化した3つのクリーンセンターを廃止

上田クリーンセンター



40年経過

東部クリーンセンター



33年経過

丸子クリーンセンター



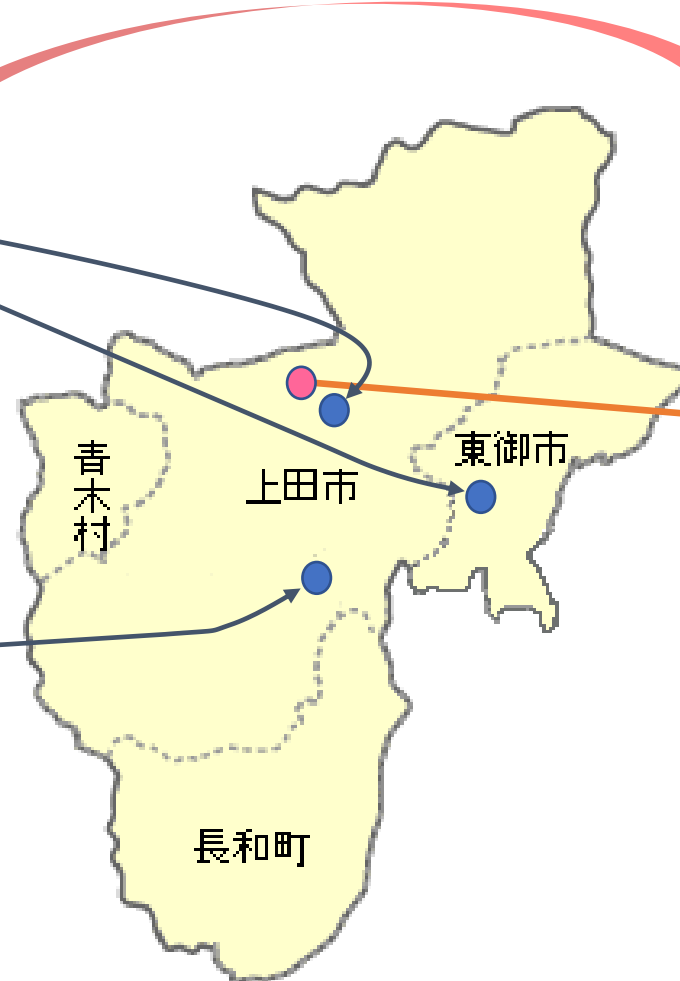
34年経過

処理能力(t/日)

上田CC 200

丸子CC 40

東部CC 30



資源循環型施設
(統合クリーンセンター)
処理能力:126t/日



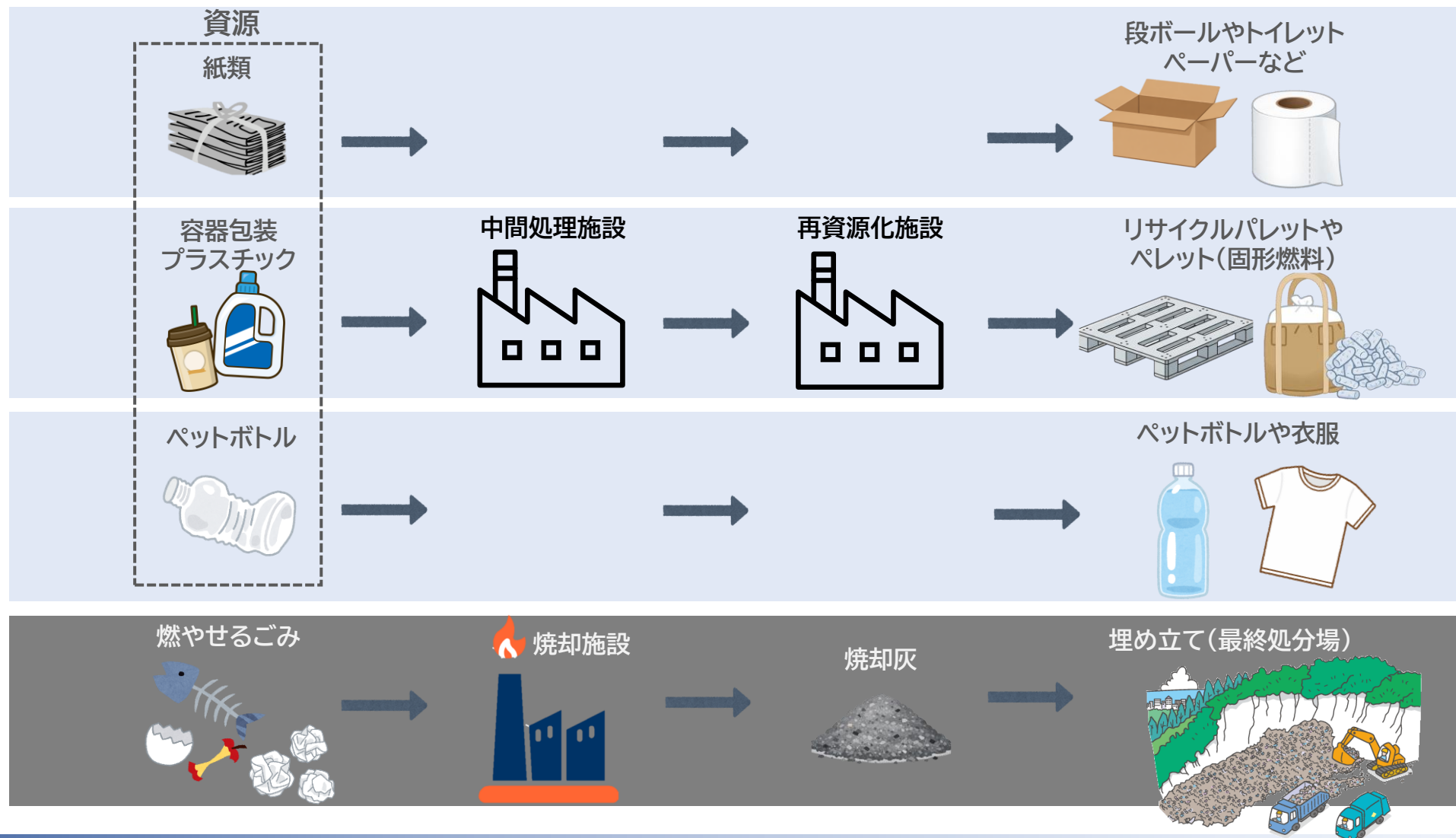
建設地：上田市常磐城2320ほか
(し尿処理施設「清浄園」用地)

現在の3施設の処理能力
合計270 t / 日の半分以下
の規模になります

みんなが使う「資源循環型施設」をコンパクトにし、周辺の環境負荷を低減する必要があります

ごみの減量・再資源化の必要性

限りある資源を大切に使い、未来の子どもたちに美しい地球を残す



「循環型社会」の形成

ごみの減量・再資源化の必要性

最終処分場を未来につなぐ

上田市に最終処分場はありません

- ✓ 余計なコスト
焼却灰等は県外へ搬送、年間約1億5千万もの経費がかかっています
- ✓ 全国的に逼迫
2045年には全て埋まってしまうと言われています
- ✓ 新設は困難
場所の選定には時間もコストもかかります



下室賀最終処分場(令和5年埋め立て終了)

ごみの減量・再資源化の必要性

ごみ処理には多額の税金が使われる



令和6年度ごみ処理等にかかる経費



年間 約20億円

1人あたり 約14,000円

ごみの減量・再資源化の必要性

資源物回収で地域を元気に

資源物回収促進交付金単価(R7年度実績)

紙類・布類	ビン類	缶類
3円/kg	3円/kg	51.7円/kg

1カ月分でどれくらい？ ⇒ なんと約80円！



自治会資源回収 常設回収所

新田自治会



富士見台自治会



01 ごみの減量・再資源化の必要性

環境負荷低減/資源の循環/最終処分場/ごみ処理コスト/資源物回収促進交付金

02 上田市のごみの現状

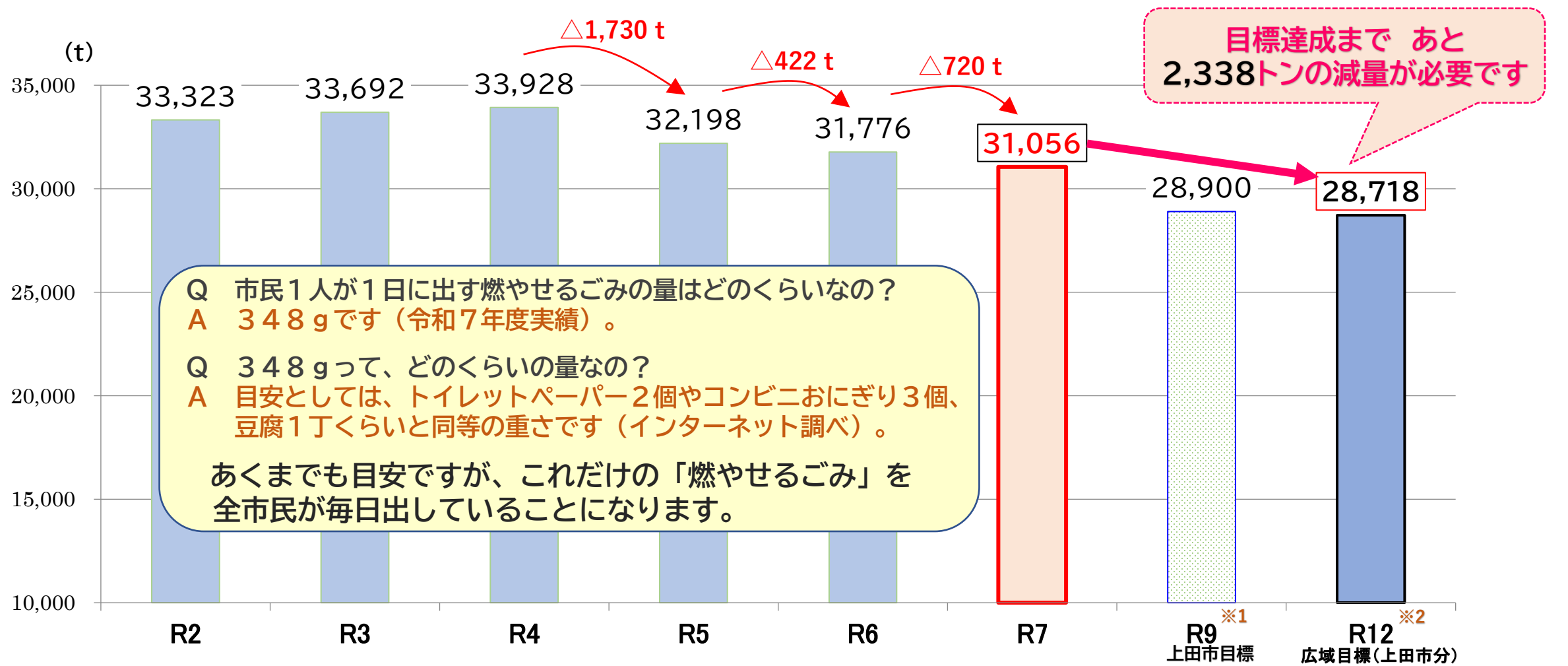
燃やせるごみ量の推移/組成分析/リサイクル率/資源物回収量

03 ごみの減量に向けてできること

5R/紙類の減量/布類の減量/生ごみの減量/市の減量施策

上田市のごみの現状

燃やせるごみ量の推移



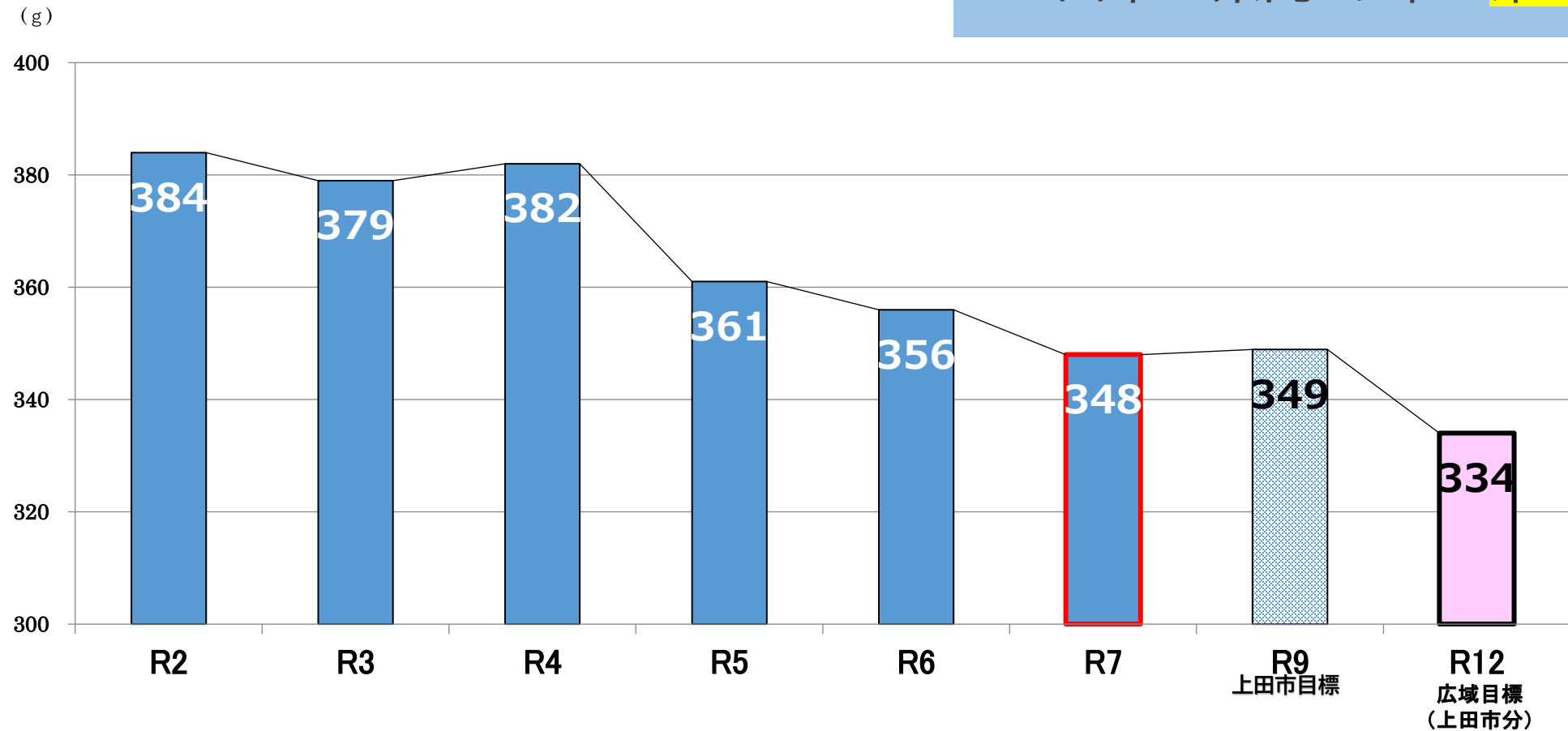
※1 R9上田市目標は、「上田市ごみ処理基本計画」による目標値

※2 R12広域目標は、広域連合の「ごみ処理広域化計画」による上田市の目標値

上田市のごみの現状

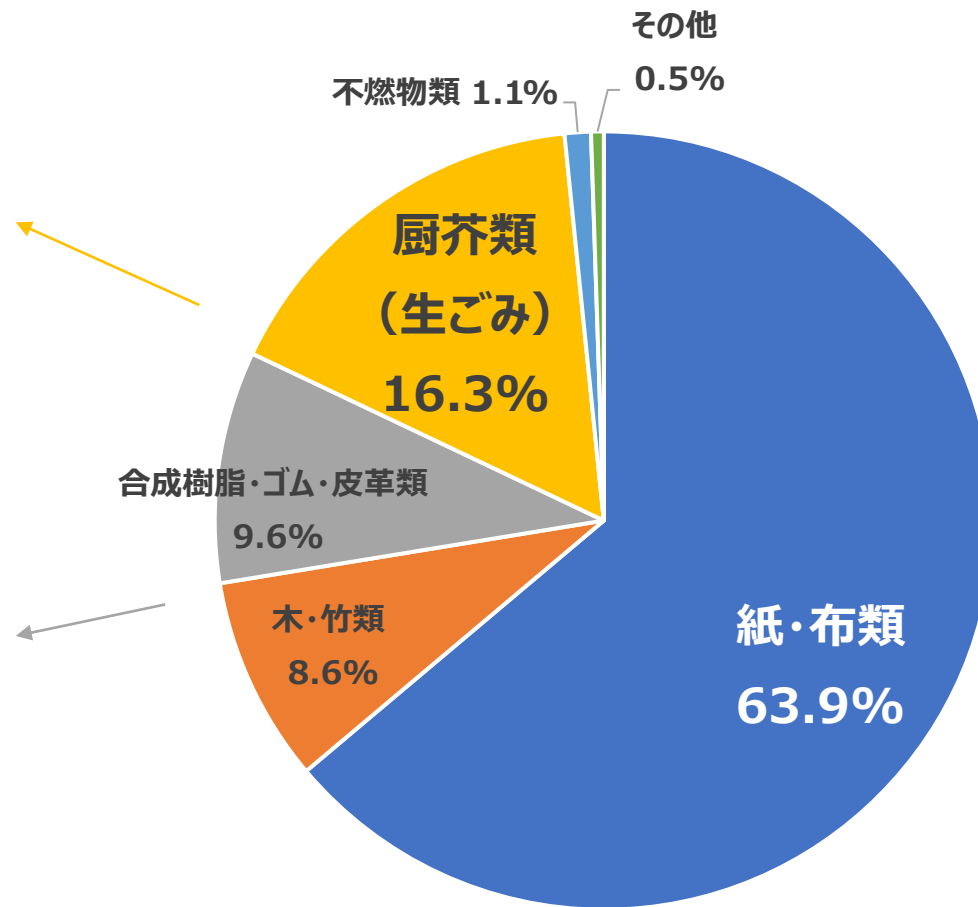
1人1日あたりの家庭系燃やせるごみ排出量の推移

上田市は県内19市で第7位



上田市のごみの現状

燃やせるごみの組成分析結果

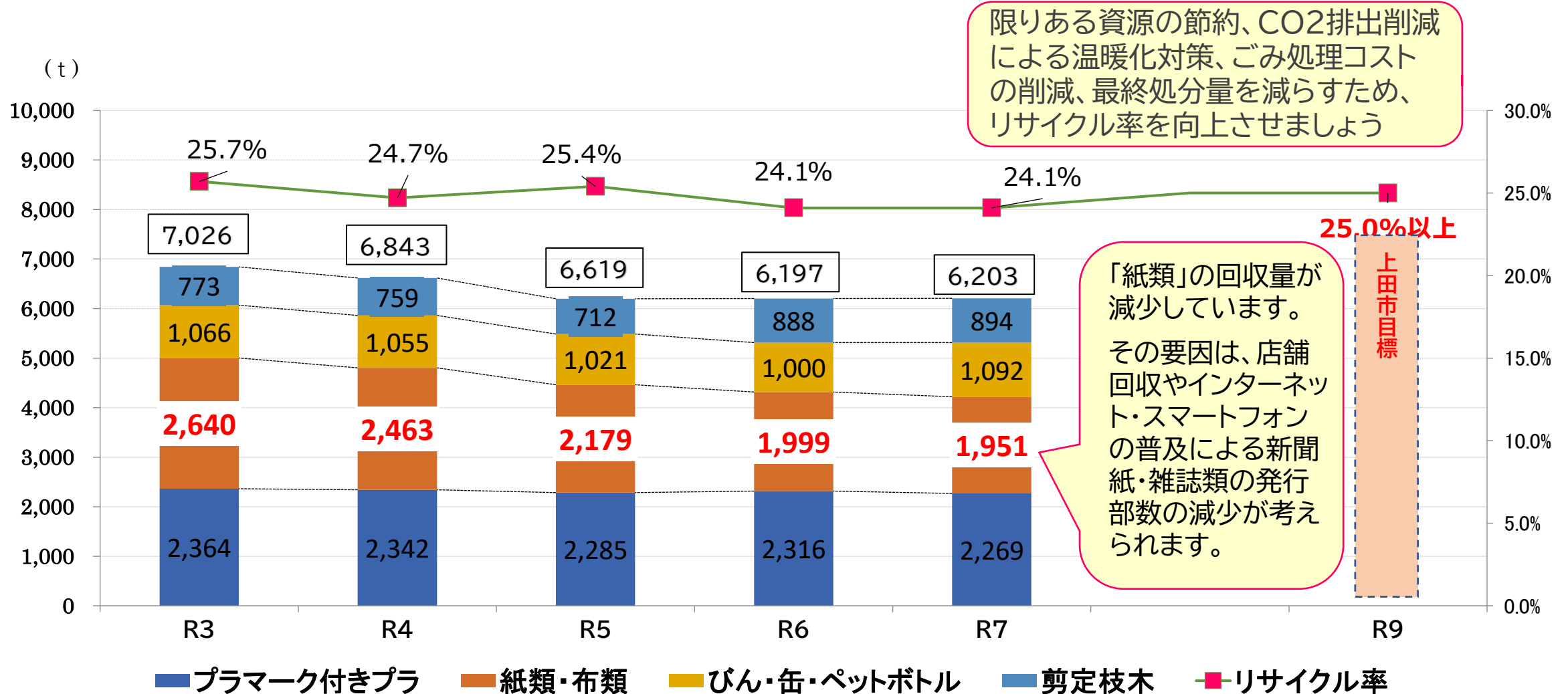


“ごみ”ではなく“資源”になるものが、
まだまだたくさん含まれています！

過去 5 年平均の分析結果 (R3～R7)

上田市のごみの現状

リサイクル率と資源物回収量



01 ごみの減量・再資源化の必要性

環境負荷低減/資源の循環/最終処分場/ごみ処理コスト/資源物回収促進交付金

02 上田市のごみの現状

燃やせるごみ量の推移/組成分析/リサイクル率/資源物回収量

03 ごみの減量に向けてできること

5R/紙類の減量/布類の減量/生ごみの減量/市の減量施策

ごみの減量に向けてできること

5Rに取り組みましょう

最優先

1. **R**efuse
断る



ごみになるものをもらわない、買わない

例) マイバッグを持参する、不要なチラシを受け取らない

2. **R**educe
減らす



ごみを減らす、出さない工夫をする

例) 詰め替え製品を選ぶ、量り売りを利用する

3. **R**euse
再使用



捨てずに繰り返し使う

例) フリーマーケットを利用する、裏紙を使う

4. **R**epair
修理する



壊れたら直して長く使う

例) 服や靴を修繕する、壊れた家具やおもちゃを修理する

5. **R**ecycle
再生利用



資源として再び利用する

例) 再生品を買う、資源ごみを分別する、生ごみを堆肥化する



紙類



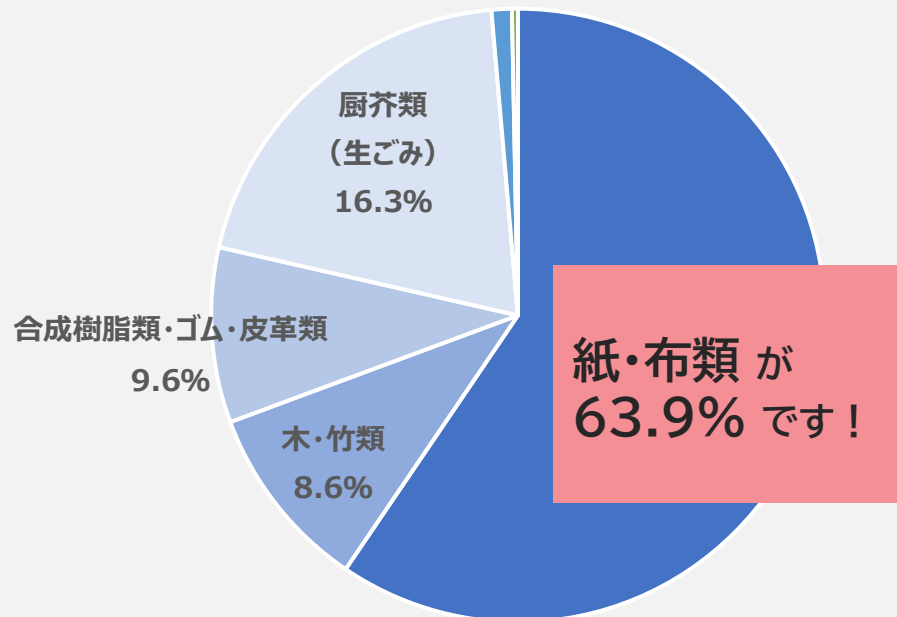
布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

紙ごみを減らそう

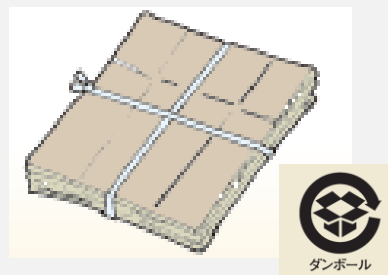


過去5年平均の分析結果 (R3~R7)

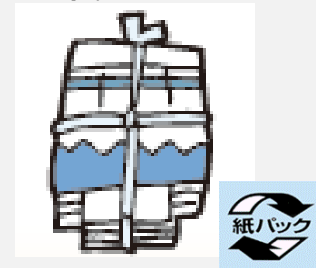
燃やせるごみとして出された紙類のうち、
約4割はリサイクル可能なものだと言われています
(古紙再生促進センター調査結果より)

リサイクルできる「5つの紙類」

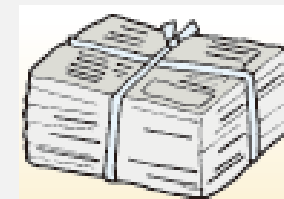
段ボール



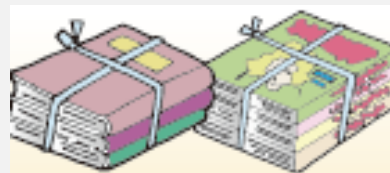
紙パック



新聞紙



雑誌



雑がみ



要注意！

- ✓ティッシュ箱
- ✓トイレットペーパー芯
- ✓パンフレット
- …など



紙類



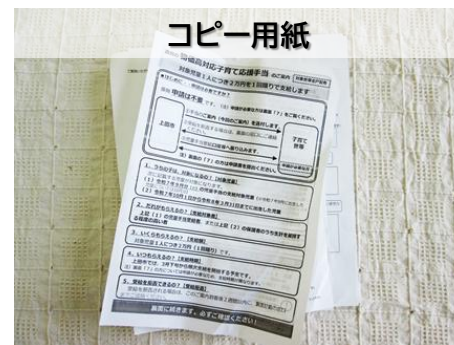
布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

家庭から出る**雑がみ**の種類



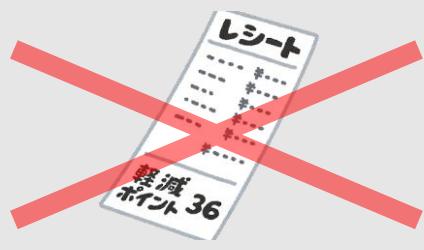
禁忌品

紙リサイクルにおいて、
製紙原料にならず機械の故障
や製品の品質低下を招く
混ぜてはいけない異物のこと

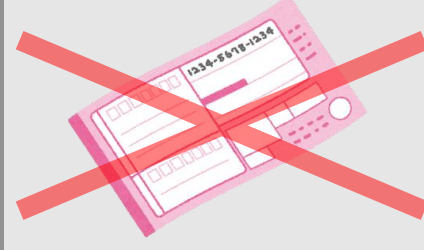
防水加工された紙



感熱紙



カーボン紙



粘着性のある紙





紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

雑がみの出し方

雑がみの出し方



紐でしばる



紙袋にまとめる



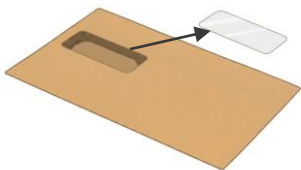
自分で袋を作る

使い終わった広報誌などから
雑がみ袋を作ることができます

注意！

紙類以外は取ってから出してください！

ビニールは取ってください



金具は取ってください



雑がみの回収場所

○自治会資源回収(月1回)
→収集カレンダー、さんあ〜るで確認

○ウィークエンドリサイクル (毎週土曜)

日程	実施場所
第1 土曜日	ツルヤ山口店 デリシア上田川西店 西友真田店
第2 土曜日	バロー秋和店 ツルヤ神畑店 ツルヤ丸子店
第3 土曜日	やおふく古里店 Aコープコア塩田店
第4 土曜日	西友上田東店 しおだ野ショッピングセンター 武石地域総合センター



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

雑がみ袋を自分で作ってみましょう



紙を2枚2cmほど重ねる。
重ねた部分にのりを縫って貼り付ける。



両側を元々の折り目のまま折り、
重なる部分をのりで貼り付ける。



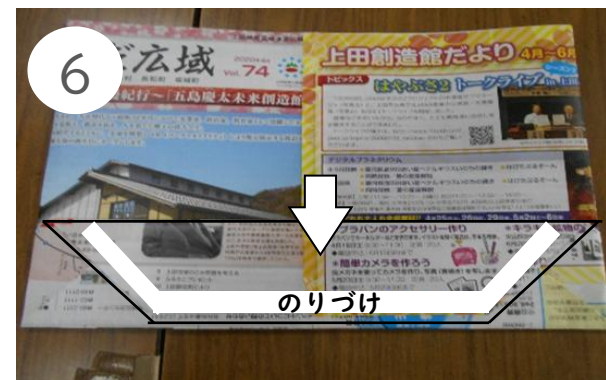
下の部分を10cmほど上向きに折る。



折った部分を開いて上の写真のように
折る。



開いた部分を下の折り目より1~2cm
出るように折り、赤字点線の部分を
裏側に折る。



⑤で折っていない上部分を折り返し、重
なる部分にのりを塗って貼り付ける。



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

1人1人の小さな取組が大きな成果に

なんとなく、ごみ袋へ入れてしまう
「トイレットペーパーの芯」...



トイレットペーパーの芯の重さは、約5g
全世帯が年間1個 燃やせるごみで出すと
約354kgにもなります。

全世帯が毎月1個燃やせるごみで出すと
年間で4.3tもの「ごみ」になってしまいます。

ティッシュペーパーを1年間で
世帯あたり1箱使用を減らしたら...



ティッシュペーパーの重さは、
中身も含めて約250g

全世帯が年間で1箱使用を節約すると、年間で
約17tの「燃やせるごみの減量」になります。

全市民が1人1日 1gごみを出さなくなると年間で約55tのごみが減ることに!!

そのごみを、ごみ箱（ごみ袋）に入れる前に、少しでも考えてみませんか？

令和8年4月1日現在の世帯数(70,824世帯)、
人口(150,032人)から算出しています。



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

回収された紙類は**どうなるの？**

回収された紙類は以下の図のようにリサイクルされます

古紙

新聞紙



新聞紙

雑誌



菓子箱

雑がみ

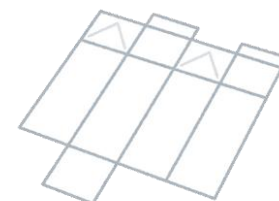


段ボール

段ボール



紙パック



トイレットペーパー

製品



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

布類は資源回収・古着回収を活用しましょう

不要になった布類・衣類

綿が混入している指定17品目
(資源としてリサイクル)

まだ着られる・使えるもの
(洗濯済みのきれいなもの)

自治会資源物回収・ウィークエンドリサイクル

衣類	ワイシャツ、Tシャツ、ブラウス、カジュアルシャツ、エプロン、トレーナー(裏起毛以外)、ベビー服、ポロシャツ、パジャマ、ゆかた
衣類以外	シーツ、布団カバー、こたつ布団上カバー、手ぬぐい、タオル・バスタオル・タオルケット、座布団カバー、ふろしき



年度	布類回収量(t)
R5	12
R6	12
R7	12

古着回収(エコハウス)

一般的な衣類のほか、
「バッグ、靴、ぬいぐるみ、ネクタイ」
などもOKです！

毎週 月・水・金曜日 12:30~15:30
(祝日・お盆・年末年始を除く)

詳しくはこちら



エコハウス

年度	古着回収量(t)
R5	27
R6	25
R7	24



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

エコハウス古着回収





紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

こども服の無料リユース





紙類



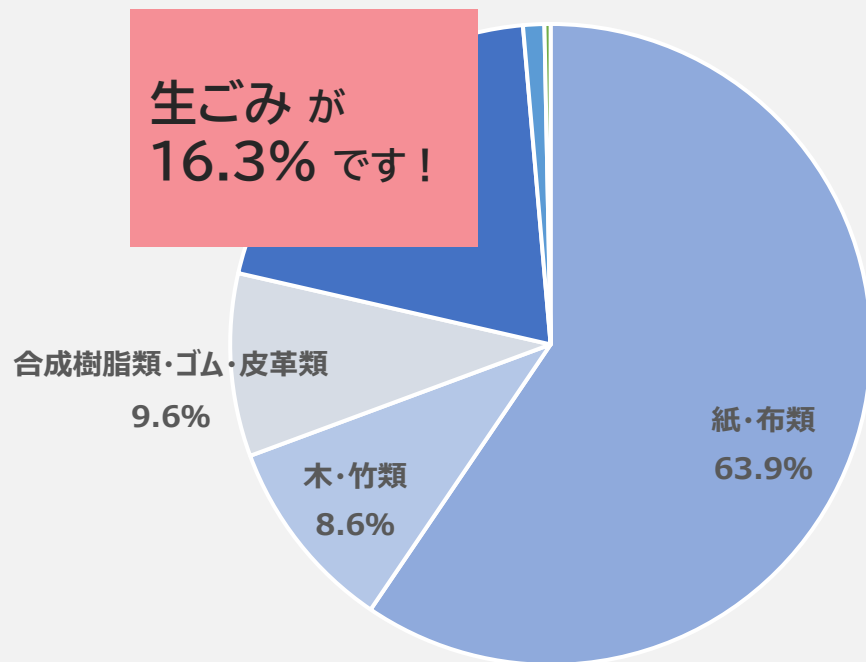
布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

生ごみを減らそう



生ごみが
16.3% です！

過去5年平均の分析結果（R3～R7）

生ごみの約7～8割は水分と言われています。
水分は焼却時に大きなエネルギーを必要とします。
高エネルギー処理は焼却炉への負担も大きくなります。

生ごみが減るとこんないいコト！

- ✓ **ごみ出しの回数が減る**
紙類等は匂わないためごみ出しの回数が減少
重さも軽くなりごみ出しが楽に
- ✓ **ごみ袋の購入費用が下がる**
約55%の方が袋の大きさや使用量が減ったと実感
減った世帯では1週間あたり平均26L(中袋1袋分)の削減を達成
(令和7年度ごみ減量化機器使用状況調査より)
- ✓ **虫や匂いに悩まされなくなります**
虫も匂いも元凶は生ごみ



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

3きりに取り組んでみましょう

① 食材の**使いきり**

- ✓ 冷蔵庫の在庫を把握し、買いすぎに注意
- ✓ 消費期限を把握し、期限切れで捨てることのないように
- ✓ 余り物は新しいレシピに組み合わせて活用



② 作った料理の**食べきり**

- ✓ 食べる分量に合わせ、作り過ぎないように調理する
- ✓ 残ってしまったらアレンジして新しい料理に変身させる
- ✓ 外食では頼みすぎに注意し、3010運動を実践



③ 生ごみの**水きり**

- ✓ 洗う前に皮をむく、直接ごみ箱へ入れるなどして濡らさない
- ✓ 捨てる前に水切りネットやグッズを使ってよく絞る
- ✓ 捨てる前に新聞紙の上に乗せるなどして乾燥させる





紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

自家処理にチャレンジしてみましょう

電気式 生ごみ処理機



◆ 電気で乾燥や堆肥化処理をします

メリット

手間が少なく、虫が発生しにくい

デメリット

本体価格が高額、電気代がかかる

密閉容器



◆ 空気のない状態で働く微生物(EM菌や米ぬか)などの力で生ごみを一次発酵させます。

メリット

虫が発生しない、屋内外で設置可

デメリット

独特の発酵臭がある

コンポスト



◆ 畑や庭に設置して、土壌中の微生物の力で生ごみを分解します。

メリット

一度にたくさんの生ごみ処理可

デメリット

上手に処理しないと虫や臭いが発生

段ボールコンポスト ぱっくん



◆ 段ボールに「ピートモス」と「もみ殻くん炭」を混ぜた基材を入れ、微生物の力で分解します。

メリット

費用がかからない

デメリット

上手に処理しないと虫や臭いが発生



紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

ごみ減量化機器購入費補助制度

補助対象の機器	補助台数	補助率	補助限度額
電気式生ごみ処理機 (乾燥式、バイオ式 等)	1世帯1台まで	購入費の4/5 (100円未満の端数切捨)	1台につき50,000円
生ごみ堆肥化容器 (コンポスト、密閉容器 等)	1世帯2台まで		1台につき5,000円

対象者

- ・市内に住所があり、市税の滞納がない方(個人)
- ・市内の販売店で新品を購入した方
- ・(過去に補助を受けた世帯の場合)
前回の交付決定日から、
生ごみ処理機にあっては5年、
容器にあっては2年経過した後に
新たに購入した方

詳しくはこちら



まずは無料で試してみませんか？

電気式生ごみ処理機の
無料貸出しを実施しています。
まずは使用感をお試ください！

詳しくはこちら





紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること

段ボールコンポスト「ぱっくん」

これが「ぱっくん」です！（「ピートモス:6」と「もみ殻くん炭:4」を混ぜた基材）



①用意するもの

- ・ぱっくん(上田市民の方は無料配布)
- ・段ボールと台になるもの
- ・シャベル ・段ボールにかける布



②生ごみを入れる
生ごみを小さくして入れる
1日平均500gが目安



③よくかき混ぜる
世帯人数により3～6カ月
程度利用可能
アンモニア臭が出たら終了



土と混ぜて堆肥として
利用することができます！

堆肥の使い道のない方は
「やさいまる」事業を
ご活用ください！

配布場所

- ・エコハウス(上田クリーンセンター内)
- ・丸子・真田・武石の各自治センター

その他、注意点など詳細は、ホームページでご確認ください。

詳しくはこちら





紙類



布類



生ごみ

ごみの減量に向けてできること お得に生ごみ減量ライフ！

やさいまる

STEP1



生ごみを生ごみ処理機または「ぱっくん」で処理する



STEP2



乾燥生ごみ等を市の回収場所へ持ち込んでいただくと、計量してポイントを付与します



STEP3



貯まったポイントカードを使ってJA直売所等でお買い物

使い終わったぱっくんや、生ごみ処理機で処理した乾燥生ごみを市が回収して堆肥化しています。乾燥生ごみ1kgにつき1ポイント、ぱっくん1回分で5ポイント、累計5ポイントで500円分のお買物券として市内直売所等6店舗で使うことができます。

詳しくはこちら



生ごみ出しません袋

生ごみを自家処理している市民の方へのインセンティブとして、「生ごみを燃やせるごみとして排出しない」ことを宣言できる世帯に、生ごみ以外の燃やせるごみを入れて捨てることのできる袋を1世帯年30枚無料で配布しています。

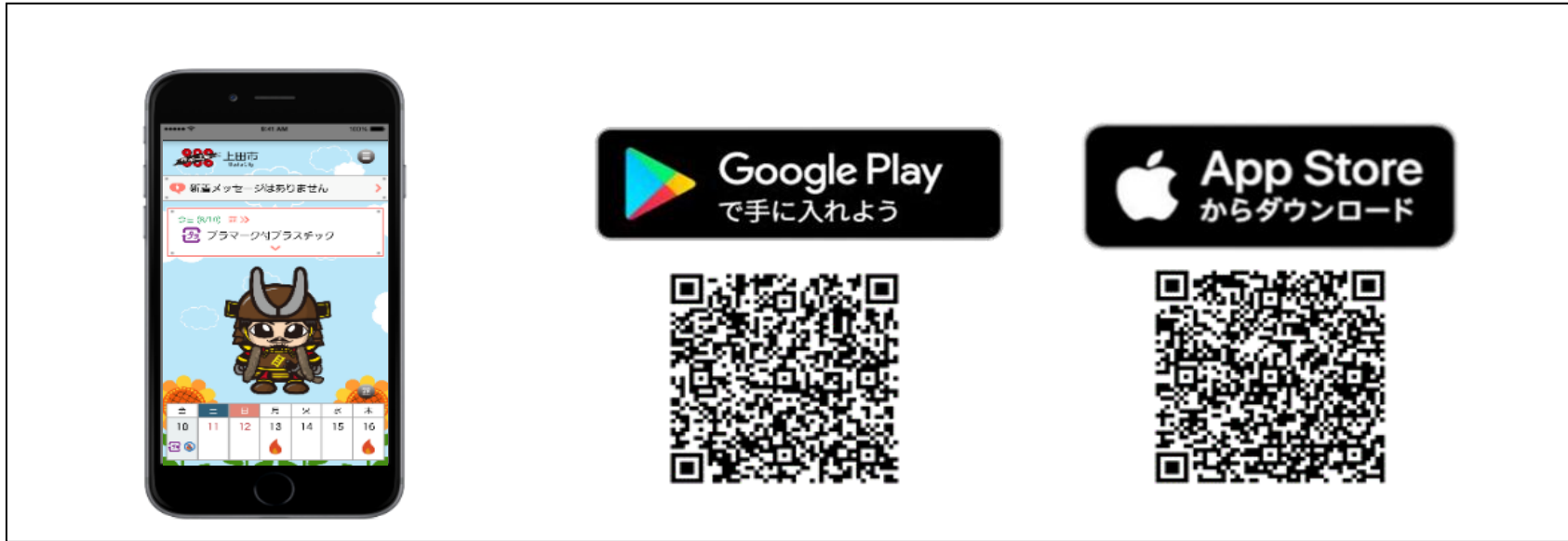


詳しくはこちら



～ 1人の百歩より、百人の一步 ～

ごみ分別アプリ「さんあ～る」で、ごみの分別を確認してみましょう！



ご清聴ありがとうございました